

既存建築物における外壁タイル等落下防止対策について

去る平成17年6月4日、東京都中央区のオフィスビルにおいて、外壁落下事故が発生し、2名の負傷者が出ました。現在、この事故について関係当局により事故原因の究明が行われているところですが、このような事故を防止するためには、建物の所有者等が外壁タイル等の状況を調査して診断を行い、必要に応じて適切な落下防止対策等の措置を講ずることが必要です。

外壁タイル張りやモルタル下地吹仕上げ等の外壁の落下の危険性の診断や落下防止対策等につきましては、『[外壁タイル張りの耐震診断と安全対策指針・同解説](#)（建設省住宅局建築指導課監修・財団法人日本建築防災協会発行）』に詳しいので、参考としてください。

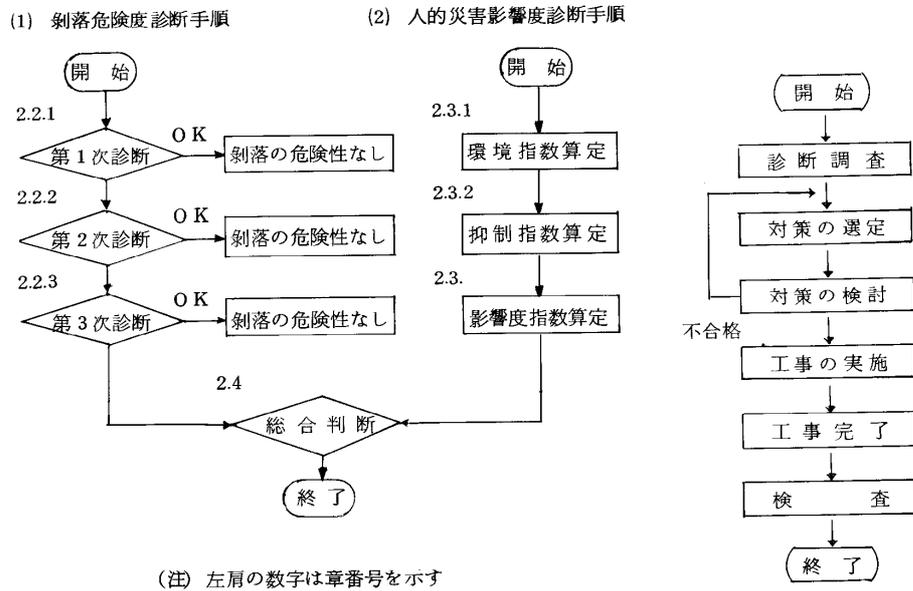


図 1.1 タイル張りの耐震診断法の手順

図 1.2 タイル張りの剥落危険対策の手順

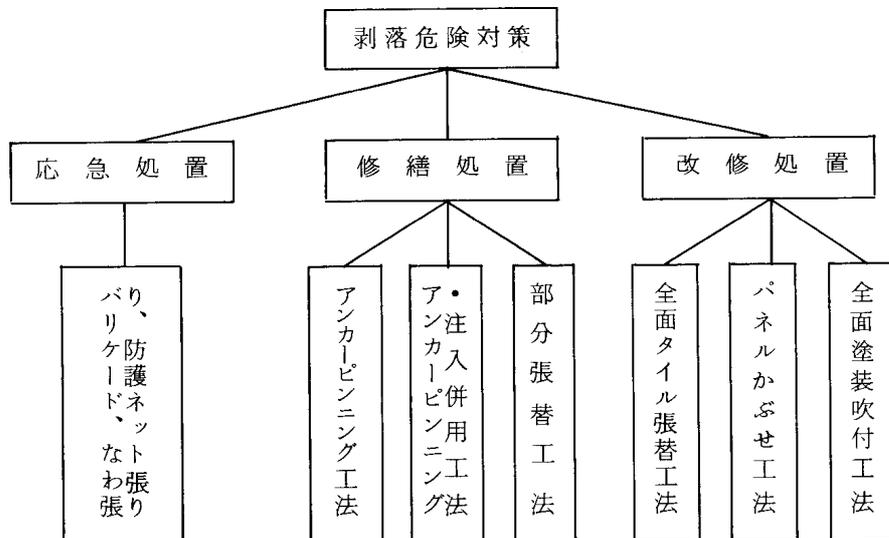


図 3.1 危険対策のための処置の種類